# 会報 あかざ





かみつけの里博物館

令和2年7月31日 第**184**号



群馬土地家屋調査士会



# 土地家屋調査士倫理綱領

# 1.使命

不動産に係る権利の明確化を期し、 国民の信頼に応える。

# 2.公 正

品位を保持し、公正な立場で 誠実に業務を行う。

## 3.研 鑚

専門分野の知識と技術の向上を図る。

もくじ	
・令和2年度(第76回)定時総会開催	1
・会務報告	4
• 会議報告	6
・会員動向 ・新入会員紹介	11
• 報 告	
令和元年度 第2回会員研修会	
令和元年度 新入会員研修会	12
相談センターぐんま 第2回研修会	13
第10回 全国一斉!不動産表示登記無料相談会	
堀越名誉会長が黄綬褒章を受章されました	14
日調連 令和 2 年度(第77回)定時総会	
群馬県用地対策連絡協議会 第2回研修会	15
令和元年度土地家屋調査士試験結果	16

吉永小百合さんが出演されているJR東日本のCMを見て、かみつけの里博物館に行って来ました。遠く、1500年前に思いを馳せ、古代人の生活のたくましさ、技術の素晴らしさ、埴輪に見る彼らの心の豊かさに触れる、大勢の歴史ファンがいました。

〔表紙撮影:沼田支部 吉野 清明〕



# 令和2年度(第76回)定時総会開催

令和2年4月7日付けにて、政府より緊急事態宣言が発令され、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応により、 今回、初めての試みとして、会員皆様のご協力により、規模縮小(極力少人数)、時間短縮、昼食会・式典・懇親会すべて中止、着座間隔等のソーシャルディスタンスを守り、アルコール消毒、マスクの着用、検温を実施し、当日は、出席者28名、委任状提出者267名にて、無事、第76回定時総会を開催することが出来ました。

審議内容につきましては、議事録のとおりです。



## ■令和2年度(第76回)定時総会議事録■

- **1 日 時** 令和2年5月22日(金) 午後3時
- 2 場 所 前橋市大手町 「群馬ロイヤルホテル」
- 3 会員の現在数及び出席会員数

会員総数 329名 出席会員数 295名

#### 4 開催目的及び審議事項

- (1) 令和元年度会務並びに事業報告について
- (2) 群馬土地家屋調査士会館維持管理報告について
- (3) 群馬土地家屋調査士会諸規則等の一部改正について
- (4) 境界問題相談センターぐんまの運営について
- (5) 綱紀委員会からの報告
- (6) 令和元年度収入支出決算承認について
- (7) 令和2年度事業計画(案)について
- (8) 令和2年度収入支出予算(案)について
- (9) 群馬土地家屋調査士会会則の一部改正(案)について
- (10) その他の件について

#### 5 議事の経過及びその結果

司会者(清水千恵子) 司会を担当する清水である旨を 述べ、令和2年度群馬土地家屋調査士会第 76回定時総会の開会を宣する。併せて、「土 地家屋調査士倫理要領」唱和と「調査士の歌」 斉唱を省略する旨述べる。

司会者 次に会長挨拶を佐藤会長にお願いする。

佐藤会長挨拶(要旨) 皆様、こんにちは。会長の佐藤です。令和2年度の総会は、新型コロナ 感染症の拡大防止の観点から、規模の縮小、 時間の短縮及び、案件等事案についての説明の簡素化等で開催することを皆様にお願いさせていただき、このような形で迎えることになりました。なかでも、委任状による議決権の行使にご協力をいただいた会員の皆様に感謝を申し上げるとともに、本日お越しいただいた皆様には、大変有り難く、御礼申し上げます。

この新型コロナの問題につきましては、医療の問題、日本経済、世界経済が脅かされている切迫した事態であります。 群馬県内におきましても、緊急事態の中で、日々感染情報が発表されておるところですが、やはりまだまだ未知のウィルスですので、今後とも慎重に対応をお願いしたいと思っています。

また、我々を取り巻く不動産関係、建築関係、こちらの業態におきましても、仕事が一時中断、商品の搬送が行き届かなくて、建物が出来上がらない状況もありました。これが今後どのように影響するか、ひいては我々の仕事につきましても、今後どのような影響があるか、十分注意して、長い目で見ていく必要があるのではないかと考えています。我々の仕事の収入は、ある一定期間経ってから結果が出るところもあります。我々役員も、その辺のことを注視しながら今後の推移を見る必要があろうかと思っています。

今回、本日の総会におきましては、他会、関東ブロック管内の会長からお祝いのメッセージを頂戴しておりますので、若干ご披露させていただきます。「貴会総会のご開催に心よりお喜び申し上げます。関係各位の並々ならぬご努力に敬意を表し、成功を衷心より祈念いたします。令和2年5月吉日 東京土地家屋調査士会 会長 野城宏」。他に神奈川会、栃木会、静岡会、山梨会、新潟会からもメッセージを頂戴しています。

また、今回の総会は、ご案内のとおり式典 と懇親会を中止させていただきました。本日 お越しの受賞者の方々には、総会終了後、当 職よりお渡しさせていただきます。欠席者に つきましては、当職より明日以降お届けをさ せていただきます。

この後、会則の一部変更についてご審議い ただく訳ですが、土地家屋調査士法の法令 改正があり、それに基づく会則変更というこ とでございます。大きな改正内容となってい ます。これにつきましては、今年度の研修等 で会員に広く周知する必要があろうかと考え ております。

また、今回の議案の中で、手違いがありま して、議案第5号を撤回させていただくという ことになりました。この点につきましては、改 めてお詫び申し上げる次第であります。

開会に当たりましてのご挨拶は以上とさせ ていただきます。本日の審議、よろしくお願 いいたします。



<佐藤会長>

司会者 次に、議長選出について、議長は会則第 45条の規定により総会に出席した会員の中 より選任することになっている旨を述べ、そ の選出方法を諮る。

『司会者一任の声』

- 司会者一任の声を確認し、沼田支部の須 司会者 田重一会員を指名する。
- 議 長(須田重一) 議長就任の挨拶を述べる。

本日の総会は、会則第40条の規定に基づ き開催され、第42条及び第46条の規定に よる決議を必要とする重要事項であることを 述べ、慎重な審議をお願いする。

- 議長 ここで執行部から議長に対し本総会で審議 予定であった 「議案第5号綱紀委員予備委員 の解任及び綱紀委員の選任について」を第2 回理事会の審議結果に基づき撤回する旨申出 があり許可したので、本日の議事日程から削 除する旨報告する。
- 議長 議事に先立ち、議事録署名人2名と書記2 名を指名する。

議事録署名人 前橋支部 笹澤 安彦 高崎支部 関 雅則

書 前橋支部 桑原 靖 記 高崎支部 白川 直樹

議長 続いて、本日の出席会員数を報告する。 会員の現在数

329名

出席者数 28名 委任状提出者数 267名

計295名である旨及び会則第46条の特別 決議の要件である会員の過半数の出席を満た していることを報告する。

- 「議事運営」等に関する説明をする。 議長
- 議長 報告事項に入る旨を告げ、報告第1号『令 和元年度会務並びに事業報告について』、報 告第2号『群馬土地家屋調査士会館維持管理 報告について』、報告第3号『群馬土地家屋 調査士会諸規則等の一部改正について』、報 告第4号 『境界問題相談センターぐんまの運 営について』及び報告第5号『綱紀委員会か らの報告』以上5件について執行部の説明を 求める。
- 表野総務部長 報告第1号 『令和元年度会務並びに事 業報告について』を議案書に基づいて説明す
- 吉野広報事業部長 報告第2号『群馬土地家屋調査士 会館維持管理報告について』を議案書に基 づいて説明する。
- 表野総務部長 報告第3号『群馬土地家屋調査士会諸 規則等の一部改正について』を議案書に基 づいて説明する。
- 吉野広報事業部長 報告第4号『境界問題相談セン ターぐんまの運営について』中村センター長 に代わって議案書に基づき報告する。
- 表野総務部長 報告第5号『綱紀委員会からの報告』 について、安濟綱紀委員長に代わって報告す
- 議長 報告第1号、報告第2号、報告第3号、報 告第4号、報告第5号について、執行部の説 明が終了した旨を告げ、質疑等のある場合は、 支部名、氏名を告げ、要領よく簡潔にまとめ て発言するよう求める。
- **富岡支部 柳澤尚幸会員** 報告第1号1の(1)の⑪[無 料相談の対応について 、その対応状況や相 談件数について教えてほしい。
- 表野総務部長 無料相談の窓口は、3月後半から火曜、 木曜に常任理事以上でシフトを組んで始めた。 かなりの件数が来ると予想されたが、来館者 は0で、電話対応が2件となっている。今は、 コロナの関係があるので、電話対応という形 を執っている。あとは、法務局側が、調査士 会に振るというのがまだ徹底していないとい うか、実際はそうなっていないので少ないと ころもあるかと感じている。
- 富岡支部 柳澤尚幸会員 了解する。
- 他に質疑等もないようですので、これで報 議長 告事項は終了いたします。

続いて議事に入る旨を告げ、議案第1号『令



<議長:沼田支部 須田重一会員>

和元年度収入支出決算承認について』執行部の説明を求める。

- 新井財務部長 議案第1号『令和元年度収入支出決算 承認について』を議案書に基づいて説明する。
- 議 長 次に、監事の監査結果についての報告を求める。
- **監査報告(監事・山本豊)** 監事を代表して監査の結果について、すべて正確適正に処理されてあったことを認める旨を報告する。
- 議 長 議案第1号について執行部の説明並びに 監事の監査結果の報告が終了した旨を告げ、 異議なしの声を確認し、採決に入る。議案 第1号について『賛成』の会員の挙手を求 める。

挙手多数と認めます。よって議案第1号 は、原案どおり可決承認された旨を告げる。

- 議 長 次に議案第2号『令和2年度事業計画(案) について』及び議案第3号『令和2年度収 入支出予算(案)について』は一括審議とし、 執行部の説明を求める。
- 佐藤会長 議案第2号『令和2年度事業計画(案)に ついて』を議案書に基づいて説明する。
- 新井財務部長 議案第3号『令和2年度収入支出予算 (案)について』を議案書に基づいて説明する。
- 議 長 議案第2号、議案第3号について、執行部 の説明が終了した旨を告げ、質疑等のある場 合は、支部名、氏名を告げ、要領よく簡潔に まとめて発言するよう求める。
- 議 長 異議なしの声を確認し、採決に入る。議案 第2号及び議案第3号について『賛成』の会 員の挙手を求める。

挙手多数と認めます。よって議案第2号及び議案第3号は、原案どおり可決承認された旨を告げる。

- 議 長 次に、議案第4号『群馬土地家屋調査士会会則の一部改正(案)について』会則第46条の規定による特別決議となることを告げ、執行部の説明を求める。
- 表野総務部長 議案第4号『群馬土地家屋調査士会会則の一部改正(案)について』を議案書に基づき説明する。

(要旨) 司法書士法及び土地家屋調査士法

の一部を改正する法律(令和元年法律第29号)が令和元年6月12日に公布されたことに伴い、同法律の施行に合わせ土地家屋調査士会会則を一部改正する必要があることから日本土地家屋調査士会連合会からの会則モデルを基に当会会則を改正するものである。

改正の概要は、近時の土地家屋調査士制度を取り巻く状況の変化を踏まえ、土地家屋調査士の専門資格者としての使命を明らかにする規定を設けるとともに、懲戒権者を法務局または地方法務局の長から法務大臣に改める等の懲戒手続に関する規定の見直しが行われたほか、社員が一人の土地家屋調査士法人の設立を可能とする等の措置を講じている。

なお、改正に関しては、司法書士法及び土地家屋調査士法の一部を改正する法律(令和元年法律第29号)に合わせ変更するため、同法律の施行の日から施行する。

また、本変更案の趣旨に変更をきたさない 範囲において、字句の修正等については、会 長に一任願いたい。

- 議 長 議案第4号について、執行部の説明が終了 した旨を告げ、質疑等のある場合は、支部名、 氏名を告げ、要領よく簡潔にまとめて発言す るよう求める。
- 議 長 異議なしの声を確認し、採決に入る。議案 第4号について『賛成』の会員の挙手を求める。 挙手及び委任状により、過半数以上の賛成 を認めます。よって議案第4号は、原案どお り可決承認された旨を告げる。
- 議 長 続いて、議案第6号『その他の件について』 他に何か議案があるか執行部に確認をする。
- 議 長 議案がないことを確認し、以上で、本日の 議事が全部終了した旨を告げ、議長を退席す る。
- 司会者 議長退席について、会員の拍手を求める。
- **司会者** 第76回定時総会の閉会を宣する。
- 以上、決議を明確にするため、議長及び議事録署名人 これに記名押印する。

令和2年5月22日

議 長 須 田 重 一 議事録署名人 笹 澤 安 彦 議事録署名人 関 雅 則



# 会務報告

## (令和2年1月22日~7月31日)

月	日	用務	開催場所	出席者
1	22	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	29	第9回常任理事会	調査士会	佐藤会長他8名
	29	センター 第4回筆界特定室との打合せ	法務局	中村センター長他2名
		センター 第8回運営小委員会	調査士会	中村センター長他6名
		センター 第5回運営委員会	調査士会	中村センター長他10名(内弁護士3名)
2	3	県主催:第3回空き家対策セミナー	群馬会館	堀越空き家PTリーダー
		太田支部 安藤清会員告別式参列	せいモ斎苑かイラス	佐藤会長
	4	会員の業務執行(相談)	調査士会	萩原副会長、表野常任理事
		登録証交付式(桐生:樋口浩史会員)	調査士会	佐藤会長他2名
		センター 期日相談	調査士会	相談員3名(內弁護士1名)
	5	第4回法務局との情報交換会	法務局	齋藤副会長他3名
		センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	12	群馬県士業協議会定例会	まテル ラシーネ新前橋	佐藤会長他2名
		センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	15	令和元年度 第2回会員研修会 <司法書士会合同開催>	群馬建設会館	出席者91名(全体110名)
	17	第2回注意勧告理事会	調査士会	萩原理事他7名
	18	会員業務指導打合せ	調査士会	佐藤会長他2名
	20	沼田支部 並木正和会員ご尊父様通夜参列	JAアシストホールみなかみ	佐藤会長
	21	令和元年度 新入会員研修会	J Aビル 第4会議室	受講者20名
		センター 令和元年度第2回研修会	JAtin 第4会議室	出席者71名 (新入会員、弁護士、法務局含む)
	23	前橋支部 眞隅田安弘会員ご尊父様告別式参列	JA前橋市みやぎ聖苑	佐藤会長
	28	法務局との打合せ会	法務局	佐藤会長他4名
		空き家対策PT:第4回打合せ会	調査士会	堀越PTリーダー他18名
3	2	戸所顧問弁護士へ会員業務相談	戸所仁治事務所	萩原副会長、表野常任理事
	3	第10回常任理事会	調査士会	佐藤会長他8名
	4	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	6	会員の業務執行(お伺い)	調査士会	萩原副会長、表野常任理事
	11	財務部打合せ会	調査士会	吉井副会長、新井常任理事
	17	打合せ会	調査士会	佐藤会長他2名
	18	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	25	第2回支部長会議	調査士会	佐藤会長他17名
		第11回常任理事会	調査士会	佐藤会長他7名
	26	法務局 伊藤局長他 退任挨拶	調査士会	佐藤会長他3名
4	1	センター 第1回運営小委員会	調査士会	中村センター長他6名
	2	戸所顧問弁護士へ会員業務相談	戸所仁治事務所	佐藤会長他2名
	6	登録証交付式(太田:小暮和也会員)	調査士会	佐藤会長、萩原副会長
	8	法務局 永瀬局長、総務課長他就任挨拶	調査士会	佐藤会長他4名
		第1回正副会長会議	調査士会	佐藤会長他4名
		センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	9	法務局との打合せ会	法務局	齋藤副会長他1名

月	日	用務	開催場所	出席者
4	15	令和2年度 第1回監査会	調査士会	監事3名他
		第1回常任理事会	調査士会	佐藤会長他8名
	18	前橋支部 石原悟会員ご尊父様告別式 (家族葬)	日典ラサ敷島	
	23	第2回正副会長会議	調査士会	佐藤会長他8名
		注意勧告理事会	調査士会	萩原理事他7名
		無料登記相談	電話対応	相談員1名
	27	「登記制度創造プロジェクト」担当者会同(電子会議)	沼田市	吉野(清)常任理事
5	15	総会事前打合せ会	調査士会	佐藤会長他7名
	22	群馬会第76回定時総会	]	出席者 28名
		群馬県公嘱協会第8回定時総会	群馬ロイヤルホテル	
		群馬政治連盟第20回定時大会	J	
	23	無料登記相談	電話対応	相談員1名
	26	センター受付面談	桐生市	相談員1名
	29	無料登記相談	電話対応	相談員1名
6	5	無料登記相談	電話対応	相談員1名
	10	センター 第2回運営小委員会	調査士会	中村センター長他6名
	11	日調連 第77回定時総会事前説明会(電子会議)	調査士会	佐藤会長他2名
	12	会員の業務執行(お伺い)	調査士会	萩原副会長、表野常任理事
		第2回常任理事会	調査士会	佐藤会長他8名
	1.0	無料登記相談	電話対応	相談員2名
	16	日調連 第77回定時総会(ライブ配信) 第1回法務局との情報交換会	調査士会 法務局	佐藤会長他2名 齋藤副会長他1名
	26	第1回法務所との情報交換会 第1回業務部会	法務何 調査士会	 
7	9	総務部会員業務執行について(相談)	調査士会	萩原副会長、表野常任理事
'	9 15	群馬県用地対策連絡協議会第2回研修会	群馬会館	講師:神山理事、他1名
	17	第3回常任理事会	調査士会	佐藤会長他8名
	21	総務部会員業務執行について(話し合い)	調査士会	萩原副会長、表野常任理事
	22	センター 第1回筆界特定室との打合せ	法務局	中村センター長他2名
	22	センター 第3回運営小委員会	調査士会	中村センター長他5名
	22	センター 第1回運営委員会	調査士会	中村センター長他8名(内弁護士3名)
	26	全国一斉 不動産表示登記無料相談会(電話)	調査士会	中村センター長他5名





# 会議報告

(令和2年1月22日~7月31日)

	開催日時・会議内容等
〔本会〕	Market and Service and
第8回理事会 (持ち回り)	○ 令和2年1月22日 *令和2年1月24日承認
Wengta (Man)	承認事項 (1)令和元年度新入会員研修会について
	構成員 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、表野・新井・吉野(典)・
	塚越・吉野(清)各常任理事、清水(千)・髙橋・新井(孝)・清水(雅)
	中島・中山・小林・石原・篠原・神山・久保田・鳥羽各理事
相談センター	令和2年1月29日(水) 13:00~ 調査士会
第8回運営小委員会	議 題 (1)相談・調停案件の検討について
WOLFELD AND	(2) 第2回研修会の運営について
	(3) その他
	出席者 中村センター長、山口副センター長、伊藤・前原・戸所・白川・徳江各運営委員
第9回常任理事会	令和2年1月29日(水) 13:30~ 調査士会
历9回市江廷学云	議題 (1)ホームページのリニューアルについて
	(2)表彰関係について (a) # 2 日 A B TT # A B TT
	(3)第2回会員研修会及び新入会員研修会について
	(4)第15回土地家屋調査士特別研修について
	(5)令和2年度土地家屋調査士新人研修の受講者募集について
	(6)パンフレット類の増刷について
	(7)土地家屋調査士法の一部改正に伴う会則変更等について
	(8)無料相談窓口について
	(9)他会研修会の対応について
	(10)会員案件の対応
	(11)その他
	出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、表野・新井・吉野(典)・
	塚越・吉野(清)各常任理事
相談センター	令和2年1月29日(水) 17:00~ 調査士会
第5回運営委員会	議 題 (1)相談・調停案件の検討について
	(2)第2回研修会の運営について
	(3) その他
	出席者〔弁護士〕天田副センター長、栗原・眞庭各運営委員
	〔調査士〕中村センター長、山口副センター長、伊藤・前原・戸所・白川・
	德江各運営委員、堀越名誉会長
第10回常任理事会	令和2年3月3日(火) 13:30~ 調査士会
	議 題 (1)ホームページのリニューアルに伴う検証について
	(2)登記相談窓口の開設について
	(3)注意勧告理事会について
	(4)理事会及び支部長会議の対応について
	(5)調査士会会則の一部変更について
	(6) その他
	出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、表野・新井・吉野(典)・
	塚越・吉野(清)各常任理事
第9回理事会 (持ち回り)	令和2年3月3日 * 令和2年3月12日承認
MADEL A (11.0E.)	承認事項 (1)群馬土地家屋調査士会会則の一部変更について
	構成員 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、表野・新井・吉野(典)・
	塚越・吉野(清)各常任理事、清水(千)・髙橋・新井(孝)・清水(雅)
	中島・中山・小林・石原・篠原・神山・久保田・鳥羽各理事
	一

会議名	開催日時・会議内容等		
第2回支部長会議	令和2年3月25日(水) 10:00~ 調査士会		
	議 題 (1)本会各部の活動報告		
	(2)各支部の活動報告		
	(3) その他		
	意見交換(1)登記案内の対応について		
	(2)境界問題連絡協議会について		
	(3)令和2年度定時総会について		
	(4) 次年度の研修会内容について		
	(5) その他		
	出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、表野・新井・吉野(典)・ 塚越・吉野(清)各常任理事、(前橋)笹澤・(伊勢崎)久保田・		
	(桐生)鈴木・(太田)下山・(高崎)関・(富岡)武藤・(沼田)片山・		
	(吾妻)倉田・(渋川)眞下・(館林)吉田各支部長		
第11回常任理事会	令和2年3月25日(水) 13:30~ 調査士会		
	議 題 (1)令和2年度予算(案)の検討について		
	(2)支部総会の対応について		
	(3)理事会(4月15日開催)の対応について		
	(4)令和2年度定時総会について		
	(5)綱紀委員の欠員に伴う対応について		
	(6) 境界問題連絡協議会について		
	(7)登記相談窓口の対応について		
	(8)次々回関ブロ総会(令和3年度)の対応について		
	(9) その他		
	出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、表野・吉野(典)・		
	塚越・吉野(清)各常任理事		
相談センター	和2年4月1日(水) 15:15~ 調査士会		
第1回運営小委員会	議 題 (1)令和2年度の運営について		
	(2)相談・調停案件の検討について		
	(3) その他		
	出席者 中村センター長、山口副センター長、伊藤・前原・戸所・白川・徳江各運営委員		
第1回正副会長会議	令和2年4月8日(水) 14:30~ 調査士会		
	議 題 (1)理事会(4/15開催)の事前打合せについて		
	(2) 定時総会(5/22開催)の対応について		
	(3)会員の業務執行について		
	(4) その他		
bt 4 日 当 k r 田 吉 ^	出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、表野常任理事		
第1回常任理事会	令和2年4月15日(水) 13:30~ 調査士会		
	議題 (1)第1回理事会書面決議の対応について		
	(2) 定時総会の対応について (3) その他		
	出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、表野・新井・吉野(典)・		
	四席名 佐藤会長、秋原・音井・窟藤谷副会長、衣野・新井・音野(典)・ 塚越・吉野(清)各常任理事		

会議名	開催日時・会議内容等
第1回理事会(書面決議)	令和2年4月16日 *令和2年4月24日承認
	承認事項 (1)令和2年度定時総会の開催形式について
	(2)定時総会議案書(案)の承認について
	(3)境界問題連絡協議会(仮称)の設立について
	(4)無料相談の対応について
	(5)次々回(令和3年度)の関ブロ総会の担当対応について
	(6) その他
	構成員 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、表野・新井・吉野(典)・
	塚越・吉野(清)各常任理事、清水(千)・髙橋・新井(孝)・清水(雅)
	中島・中山・小林・石原・篠原・神山・久保田・鳥羽各理事
第2回正副会長会議	令和2年4月23日(木) 16:00~ 調査士会
	議 題 (1) 定時総会(5/22開催) の対応について
	(2) その他
	出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、表野常任理事
第2回理事会(書面決議)	令和2年5月13日 *令和2年5月15日承認
	承認事項 (1)第76回定時総会上程の議案中「第5号議案 綱紀委員予備委員の
	解任及び綱紀委員の選任について」の撤回承認について
	構成員 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、表野・新井・吉野(典)・
	塚越・吉野(清)各常任理事、清水(千)・髙橋・新井(孝)・清水(雅)
	中島・中山・小林・石原・篠原・神山・久保田・鳥羽各理事
令和2年度	令和2年5月15日(金) 15:00~ 調査士会
定時総会事前打合せ会	議 題 (1)定時総会の議長候補予定者及び司会者との打合せについて
	(2)その他
	出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、表野・新井各常任理事
	清水(千)理事
	議長候補予定者:須田重一会員
第3回理事会(書面決議)	令和2年5月18日 *令和2年5月21日承認
	承認事項 (1)日本土地家屋調査士会連合会第77回定時総会の代議員について
	(2)日本土地家屋調査士会連合会関東ブロック協議会の副会長
	の選出について
	構成員 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、表野・新井・吉野(典)・
	塚越・吉野(清)各常任理事、清水(千)・髙橋・新井(孝)・清水(雅)
	中島・中山・小林・石原・篠原・神山・久保田・鳥羽各理事
相談センター	令和2年6月10日(水) 13:15~ 調査士会
第2回運営小委員会	議 題 (1)相談案件の検討について
	(2)全国一斉 登記無料相談会について
	(3)「群馬の地租改正の研究(仮称)」について
	(4)ホームページについて
	(5)第1回研修会の実施について
	(6) その他
	出席者 中村センター長、山口副センター長、伊藤・前原・戸所・白川・徳江各運営委員

会議名	開催日時・会議内容等		
第2回常任理事会	令和2年6月12日(金) 13:30~ 調査士会		
	議 題 (1)コロナ問題の全般的対応について		
	(2)調査士会登記相談の対応について		
	(3)連合会総会・関ブロ総会・四県連絡協議会について		
	(4)用地対策連絡協議会の研修内容・講師派遣について		
	(5)境界問題連絡協議会について		
	(6)全国一斉不動産表示登記無料相談会の対応について		
	(7)本年度の各部の事業確認		
	(8) その他		
	出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、表野・新井・吉野(典)・		
	塚越・吉野(清)各常任理事		
第1回業務部会	令和2年6月26日(金) 15:00~ 調査士会		
	承認事項 (1)境界問題連絡協議会(仮称)の構築に向けて		
	(2)その他		
	構成員 吉野(典)常任理事、齋藤各副会長、新井(孝)・清水(雅)・中島		
	中山・小林各理事、佐藤会長、堀越名誉会長、新井常任理事		
第3回常任理事会	令和2年7月17日(金) 13:30~ 調査士会		
	議 題 (1)メール連絡(前回常任理事会以降)の案件について		
	(2)各部の事業確認		
	(3)その他		
	出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、表野・新井・吉野(典)・		
	塚越・吉野(清)各常任理事		
相談センター	令和2年7月22日(水) 15:15~ 調査士会		
第3回運営小委員会	議 題 (1)相談案件の検討について		
	(2)全国一斉登記無料相談会(7/26開催)の運営について		
	(3)その他		
	出席者 中村センター長、山口副センター長、伊藤・前原・戸所・徳江各運営委員		
相談センター	令和2年7月22日(水) 17:00~ 調査士会		
第1回運営委員会	議 題 (1)相談案件の検討について		
	(2)その他		
	出席者〔弁護士〕天田副センター長、栗原・眞庭各運営委員		
	〔調査士〕中村センター長、山口副センター長、伊藤・前原・戸所・徳江		
	各運営委員		
〔日調連〕			
土地家屋調査士制度制定	令和2年4月27日(月) 15:30~		
70周年記念事業	議 題(1)「登記制度創造プロジェクト」について		
「登記制度創造プロジェクト」			
担当者会同(Web会議)	出席者 吉野(清)常任理事		
第77回定時総会事前説明会	令和2年6月11日(木) 15:00~ 連合会		
(電子会議)	説明事項 (1)第77回定時総会の開催について		
	(2)土地家屋調査士会からの質問要望の回答(6/5までの提出分)		
	(3)その他		
	出席者  佐藤会長、齋藤副会長、表野常任理事		

会議名	開催日時・会議内容等			
第77回定時総会(ライブ配信)	令和2年6月16日(火) 10:00~ 連合会			
	第1号議案 (イ)令和元年度一般会計収入支出決算報告承認の件			
	(ロ) 令和元年度特別会計収入支出決算報告承認の件			
	第2号議案 日本土地家屋調査士会連合会会則の一部改正(案)審議の件			
	第3号議案 日本土地家屋調査士会連合会役員選任規則の一部改正(案)			
	審議の件			
	第4号議案 土地家屋調査士職務規程の制定審議の件			
	第5号議案 令和2年度事業計画(案)審議の件			
	第6号議案 (イ)令和2年度一般会計収入支出予算(案)審議の件			
	(ロ) 令和2年度特別会計収入支出予算(案) 審議の件			
	出席者  佐藤会長、齋藤副会長、表野常任理事			
〔その他〕				
第1回法務局との打合せ会	令和2年6月16日(火) 14:00~ 法務局			
	打合事項(1)コロナ禍の対応			
	(2)オンラインの促進について			
	(3)表題部所有者不明土地について			
	(4) 土地基本法の一部改正について			
	(5)筆特・ADRセンターとの連携について			
	(6)申請情報の補正について			
	(7)会員からの登記相談について			
	(8)調査報告書について			
	(9)連件申請による「地積測量図」の作成方法について			
	(10)実地調査要領「屋根の種類による区分」に該当しない屋根について			
	出席者 〔法務局〕宮崎首席登記官、加倉井第3統括登記官、			
	小坂総括表示登記専門官			
	〔本会〕 齋藤副会長、吉野(典)常任理事			
相談センター	令和2年7月22日(水) 13:45~ 法務局			
第1回筆界特定室との打合せ会	議 題 (1)現況報告			
	(2)本年度の活動予定			
	(3)その他			
	出席者 〔法務局〕小坂総括表示登記専門官、荻原表示登記専門官、田村登記官			
	[センター] 中村センター長、山口副センター長、前原運営委員			

# 会員動向

(令和2年1月22日~7月31日まで)

(入 会) 樋 口 浩 史 (桐 生) 小 暮 和 也 (太 田)会変更 **退会** 安藤 清 (太田) 小林貞夫 (館林)

現在会員数 329名、他1法人

# ■ 新入会員紹介

桐生支部

令和2年2月3日登録 登録番号 第1082号 会員番号 926号



太田支部 こ ぐれ かず や **小 暮 和 也** 

> 令和2年4月1日会変更登録 登録番号 第1083号 会員番号 927号

# 報告

# ■令和元年度第2回会員研修会■

日 時:令和2年2月15日(土) 午後1時30分~4時

場 所: 群馬建設会館 ホール 対象者: 群馬土地家屋調査士会会員、群馬司法書士会会員 研修内容及び講師等 ①士業者の身の守り方 講師: 九州大学大学院法学研究院教授 七戸 克彦 様

出席者:109名(司法書士18名含む)

土地家屋調査士、司法書士合同の研修会ということで、各士の様々な懲戒事例が紹介されました。

我々調査士が日常業務で行う筆界確認作業においては依頼人のみならず、隣接土地所有者とのコミュニケーションが重要であることを改めて認識し、予防が重要であること、少しの気のゆるみで懲戒処分まで発展してしまう可能性があることを学べた研修会でした。 〔記:鳥羽広報部担当理事〕





<講師:七戸教授>

## ■令和元年度 新入会員研修会■

**日 時**: 令和2年2月21日(金)

午前の部 午前10時 ~ 午後0時20分 午後の部 午後1時30分 ~ 午後4時40分

場 所: JAビル 10階 第4会議室 対象者: 新入会員研修受講回数3回未満

研修事項:午前の部

①業務事例について 神山研修部担当理事

②土地家屋調査士業務における関係法令について

齋藤副会長

#### 出席者名簿

No.	支部名	氏 名	No.	支部名	氏	名
1	前 橋	岡田 高幸	11	太田	石川	太一
2	伊勢崎	新野見英明	12	桐生	梶塚	由真
3	桐生	樋口 晋悟	13	太田	福原	隆行
4	高崎	高橋 昇	14	高崎	須長	亮
5	高崎	荒巻 益美	15	太田	飯野	貴之
6	桐生	江原 真住	16	高崎	堀井	要平
7	太田	柳澤 利夫	17	太田	渡辺	洋平
8	富岡	川島 学	18	伊勢崎	島田	博之
9	吾 妻	安原 貴	19	桐生	福田	雄太
10	伊勢崎	小茂田勝大	20	渋 川	髙木	伸

※午後の部については、境界問題相談センターぐんま 「令和元年度第2回研修会」を受講

令和元年度の新入会員研修会が行われました。午前中は、神山研修部担当理事による、業務事例についての研修が行われました。実際の事例を通して、やるべきことややってはいけないこと等、今後の土地家屋調査士業務の参考になる、とても良い研修だったと思います。

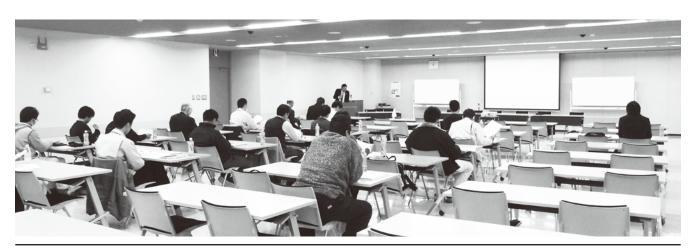
午後は、境界問題相談センターぐんま「令和元年度第2回研修会」を受講し、新入会員研修会午後の部としました。 斎藤副会長による、土地家屋調査士業務における関係法令についての研修でした。関係法令は知っていても、実際に どういう場面で利用するのかまでは、その場面になってみないと分からなかった方もいたと思います。ここで、関係法 令について再認識する良い機会になったと思います。この日に学んだことを忘れずに、今後の業務に役立てて行きたい と思います。



<講師:神山研修部担当理事>



<講師:齋藤副会長>



## ■相談センターぐんま 令和元年度第2回研修会■

日 時: 令和2年2月21日(金) 午後の部 午後1時30分 ~ 4時40分 場 所: JAビル 10階 第4会議室

対象者:相談員・調停員、認定調査士、新入会員研修該当者、本会役員(常任理事以上)

群馬弁護士会会員、群馬司法書士会 ADR 担当者、法務局筆界特定室担当者

研修内容及び講師等 ①筆界特定制度について 講師:前橋地方法務局不動産登記部門 登記調査官 佐村 治樹 様

②筆界特定の事例について 担当:山口副センター長他、各運営委員

出席者:71名(弁護士、司法書士、法務局職員を含む)

相談センターぐんま令和元年度第2回研修会に参加しました。最初に、前橋地方法務局 佐村登記調査官より筆界特定制度についての研修を受けました。筆界特定は良い制度だと思いますが、時間と費用の問題で、避けられてしまう現状があります。ですが、根気強く広めて行きたいと思いました。次に、センターの副センター長及び各運営委員による筆界特定の事例について研修を受けました。筆界特定の必要性、利用可能な場面等、非常に今後の業務の参考になりました。私たちの日々の土地家屋調査士業務で、筆界特定が必要な場面になりましたら、正確に伝えられるように努力していきたいと思います。





<講師:法務局 佐村登記調査官>

## ■第10回 全国一斉!不動産表示登記無料相談会■

**日 時**: 令和2年7月26日(日) 午前10時~午後5時(事前予約制)

会 場: 群馬土地家屋調査士会館 「会議室1から3と書庫」

相談件数:15件(取消2件)

相談内容: 境界に関する相談 6件(内容は省略) 表示に関する登記相談 8件 他士業 1件

地域別人数 〈前橋市 11人 太田市 2人 桐生市 1人 大泉町 1人〉

電話相談のみ、しかも事前予約制とした。10時から、13時から、15時から、と3時間帯に分け会館から相談予約者へ架電方式とした。1件20分を目途とした。概ね相談終了、「一応納得」と思われる。図面等が必要な相談は電話相談の限界であり、突っ込んだ話はできず、概略止まりの対応を取りました。

〔記:境界問題相談センターぐんま副センター長 山口郁夫〕







## ■堀越名誉会長が黄綬褒章を受章されました■

### 黄綬褒章を受章して

#### 前橋支部 堀越義幸

令和2年春の国家褒章にて黄綬褒章を受章致しました。浅学非才の身でありながら、本当に私が受章して良いのかという思いも強く、改めて身が引き締まる思いです。本来であれば、5月に法務省で伝達式そして皇居に出向き拝謁が行われる予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で、残念ながら中止となりました。

黄綬褒章は、業務に精励した者に与えられるわけですが、世の中に様々な職業があります。そんな数多の職業があるなか「土地家屋調査士」として業務で受章できたことを大変嬉しく思っています。

令和2年は、土地家屋屋調査士制度制定70周年そして不動産表示登記制度誕生60年という節目の年です。また、土地家屋調査士法の改正もなされ新しく使命規定が設けられ、本年より施行となっています。

#### 〈新設された使命規定〉

「土地家屋調査士は、不動産の表示に関する登記及び土地の筆界を明らかにする業務の専門家として、不動産に関する権利の明確化に寄与し、もって国民生活の安定と向上に資することを使命とする」

戦後復興やその後に続く経済成長を、不動産表示登記制度を通じて支えてきたのが土地家屋調査士です。いま人口減少時代を迎え、不動産をとりまく環境が大きく変化しようとしています。新しい時代にも土地家屋調査士が必要とされるよう、皆さんとともに歩んでいきたいと思いますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。





# ■日調連 令和元年度(第77回)定時総会(ライブ配信)■

日 時: 令和2年6月16日(火) 午前10時~ 場 所: 日本土地家屋調査士会連合会(群馬会会議室にて視聴)

今年度の連合会定時総会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、総会の全構成員を1か所に招集する方法で実施することは困難であると判断され、総会の構成員は総会の出席者を代理人と定め、代理人によって議決権を行使することとし、多くの構成員が総会の出席者を代理人と定めることにより、少人数が参集する方式により総会を開催することとなりました。

群馬会は、総会出席者を代理人として委任し、当日は、調査 士会館にて電子会議の形式で、構成員3名(佐藤会長、齋藤副 会長、表野総務部長)と、吉井副会長、柳澤相談役の5名が 視聴いたしました。

総会の審議については、執行部より、報告事項、議案の説明がなされ、その後、事前に受付けた要望質問事項の回答をし、決議を行う形式でしたので、通常とあまり変わりませんでした。

なお、審議案件については、議案書の通り全て可決承認されました。また、今回、当会会長 佐藤栄二氏が法務大臣表彰を受賞されました。コロナ禍の影響により、式典の部(授賞式)が執り行われず、前橋地方法務局を介して佐藤会長の手元に届けられました。誠におめでとうございます。

〔記:総務部長 表野 真拡〕



<受賞者:佐藤栄二氏>

〔記:研修部長 塚越 仁〕

## ■群馬県用地対策連絡協議会 第2回研修会■

**日 時**: 令和2年7月15日(水) 午前10時~ **場 所**: 群馬会館

群馬県主催の用地対策連絡協議会が例年通り開催された。その講師に昨年は私が務め、本年度は神山研修部担当 理事(館林支部所属)が本会より派遣された。

コロナ禍ということもあり、群馬県県土整備部事務局がガイドラインに沿って、どの様な研修形態で対策をしているのか、 研修部として参考にすべく参加させていただきました。

当初は、6月開催の予定でしたが、内閣官房による新型コロナウィルス感染症対策の基本的対処方針(令和2年5月25日変更)による段階的緩和の方針に沿って、6/1,6/19,7/10の3段階を経て7月15日の開催となったようです。 群馬会館の定員は258席、今回の参加者は105名であり、屋内にあっては、収容定員の半分程度以内、人と人との距離を十分に確保という基準を満たしていました。受付での検温はなく、所属と名前はリストで確認のみ、マスク着用、アルコール手指消毒、出入口は常時開放であり、感染症予防対策はきっちり取られていました。

出席者を確認すると、例年より人数を制限したせいか国土交通省は一部の参加のみ、市町村と県土木事務所、県農政関係は県内まんべんなく参加していました。他に JR 東日本、東京電力パワーグリッドさんも参加されておりました。 研修が始まると神山さんのお人柄もあり、経験に基づいた事例紹介などを熱心に聞き入っていました。 やはり研修ばリアル」が一番いいなとつくづく思いました。

最後に質疑応答の場は設けず、後日メールでの質問・回答をするとの事でした。

コロナ禍で各支部の研修や会議で、支部役員の方は苦労されていると思いますが、正確な情報、事実の元、適切な予防を行い、自分自身と周りの人を守りながら行っていただきたいと思います。調査士会も研修を行うべく様々な検討をしております。

神山さん、マスク姿で講演したんじゃ色男が台無しでしたね! お疲れ様でした。



<講師を務める神山研修部担当理事>



<会場:群馬会館>

# 令和元年度土地家屋調査士試験の最終結果

土地家屋調査士法(昭和25年法律第228号)第6条第1項の規定による令和元年度土地家屋調査士試験の合格者が発表されました。同試験の結果の概要は、下記のとおりです。

なお、令和元年度土地家屋調査士試験合格者の「受験地・受験番号・氏名」は、令和2年3月6日付け官報に掲載されております。

記

出願者数(A) 5,270名

受験者数(B) 4,198名(午前の部の試験を免除された者であって午後の部を受験した者並びに午前の部

及び午後の部の双方を受験した者の数をいう。)

**合格者数(B/A)** 406名(男372名・91.6% 女34名・8.4%)

筆記試験合格点 午前の部の試験を受験した者

午前の部の試験 満点100点中70.0点以上 かつ

午後の部の試験 満点100点中76.5点以上

午前の部の試験を免除された者

午後の部の試験 満点100点中76.5点以上

#### 生年別合格者数

生 年	人数	生 年	人数	生 年	人数
平成10年	4	昭和56年	15	昭和39年	2
9年	1	55年	17	38年	2
8年	2	54年	10	37年	2
7年	4	53年	22	36年	2
6年	5	52年	12	35年	3
5年	8	51年	14	34年	2
4年	8	50年	12	33年	1
3年	13	49年	14	32年	3
2年	9	48年	17	31年	1
1年	13	47年	10	30年	2
昭和63年	13	46年	12	27年	2
62年	17	45年	11	26年	1
61年	17	44年	7	25年	1
60年	15	43年	2	24年	1
59年	18	42年	9		
58年	23	41年	4		
57年	19	40年	4	合 計	406

平均年齢 39.63歳 最低年齢 21歳 3名 最高年齢 70歳 1名

#### 受験地別合格者数

受験地	人数
東京	158
大 阪	57
名古屋	57
広島	23
福岡	47
那覇	6
仙 台	30
札幌	10
高 松	18
合 計	406

※ 年齢はR2.2.14 現在

※ 前橋地方法務局管内の合格者は4名

<参考> 合格者数: 平成27年度 403名

平成28年度 402名 平成29年度 400名